

第83回企画展

消えゆく茅葺き民家 『直家』『曲り家』

～写真と古民家模型で見る茅葺き民家～



令和2年3月3日(火)～8月19日(水)

岩手県立農業ふれあい公園 農業科学博物館

岩手県の茅葺き民家というと、家畜と一つの屋根の下で暮らした「南部
曲り家」が良く知られています。

茅葺き民家はもともと直方体に屋根をかけた「直家」が基本形で、「曲
り家」は「直家」の変型から発展したものです。

岩手県内には、「直家」と「曲り家」が混在していますが、農業の近代
化とともに茅葺き民家は急速に姿を消していきました。

今回の企画展では、今野幸正氏（茅葺き民家の写真）、小田島清敏氏（古
民家の模型）及び齋藤敏子氏（押し花の民家絵）の御協力をいただき、収
蔵資料とともに展示することにより、現在ではほとんど見る事がなくな
った茅葺き民家について考える機会とします。



「直家」模型



「直家」一関市藤沢町



ヤドコバサミ



「曲り家」滝沢市



「曲り家」模型



ヤドコバリ

岩手県立農業ふれあい公園

農 業 科 学 博 物 館

北上市飯豊 3-110 TEL:0197-68-3975

開館時間／9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日／月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)

入館料／一般300円 学生140円 高校生以下は無料

団体割引等(20名以上)があります

駐車場／大型バス12台 普通車240台 身障者専用5台